

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2024年第18週(4月29日~5月5日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.69	6.88	-3.19	6位	インフルエンザ	0.25	0.58	-0.33
2位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.08	3.94	-1.86	7位	咽頭結膜熱	0.22	0.66	-0.44
3位	COVID-19	1.83	3.43	-1.60	8位	流行性角結膜炎	0.21	0.40	-0.19
4位	RSウイルス感染症	1.81	2.26	-0.45	9位	突発性発しん	0.17	0.32	-0.15
5位	手足口病	0.72	0.63	+0.09	10位	無菌性髄膜炎	0.07	0.07	±0.00

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)に関する情報

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)

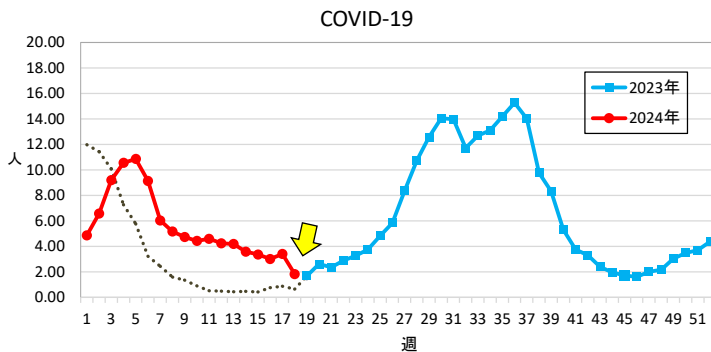
兵庫県内の定点あたり患者数は今週**1.83**人(先週3.43人(修正有))となり、減少しました。

地域別では朝来保健所管内が6.67人と最も多く、宝塚保健所管内4.67人、加東保健所管内3.77人、赤穂保健所管内3.33人となっており、年齢別では、10~19歳が20%と最も多く、50~59歳・80歳以上が11%、70~79歳が10%となっています。

また、社会福祉施設等においては、今週4件(先週7件)の集団発生が報告されています。

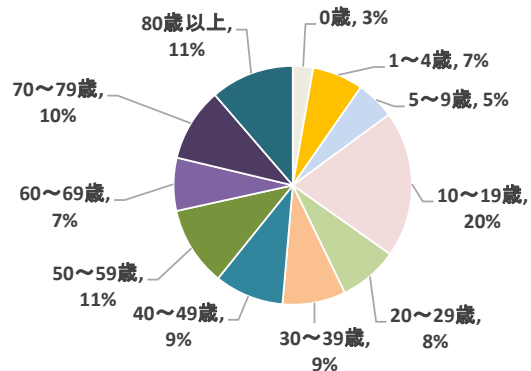
県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願い致します。

兵庫県内の定点当たり報告数推移



2023年18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数(参考値)(国の提供データに基づく)

新規感染者の年齢階級別割合(第18週)



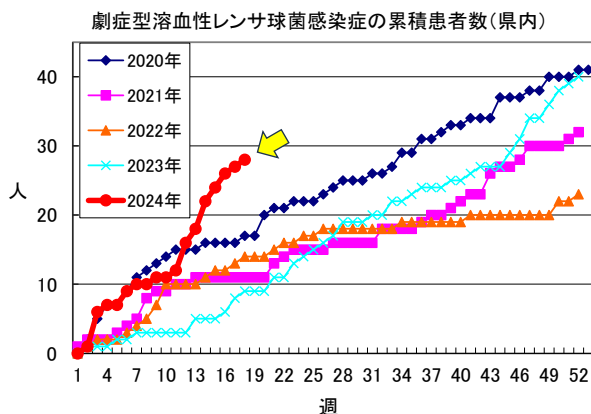
※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 13人 (保健所：尼崎市2人、西宮市1人、伊丹管内7人、宝塚管内1人、加古川管内1人、洲本管内1人)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2人 (①神戸市；有症者；男性20歳代；O111 VT1VT2；感染地域：国内；感染経路：接触感染、②伊丹保健所管内；有症者；女性80歳代；O157VT型不明；感染地域：不明；感染経路：不明) (累積報告数10人；有症者4人、HUS0人)
4 類感染症	E型肝炎 1人 (芦屋保健所管内；男性40歳代；感染地域：国外；感染経路：経口感染) 日本紅斑熱 1人 (豊岡保健所管内；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染) レジオネラ症 2人 (①神戸市；肺炎型；男性90歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染、②明石市；肺炎型；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染)
5 類感染症	急性脳炎 1人 (神戸市；病原体不明；女性7歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人 (豊岡保健所管内；女性90歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明) 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人 (神戸市；男性80歳代；感染地域：国内；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明) 侵襲性肺炎球菌感染症 4人 (①神戸市；男性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：無、②神戸市；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、③西宮市；男性60歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、④宝塚保健所管内；女性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明) 梅毒 1人 (西宮市；早期顕症梅毒I期；男性60歳代；感染地域：国外；感染経路：異性間性的接触)
2024年17週までに診断されたものの報告遅れ	結核 2人 急性脳炎 1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人

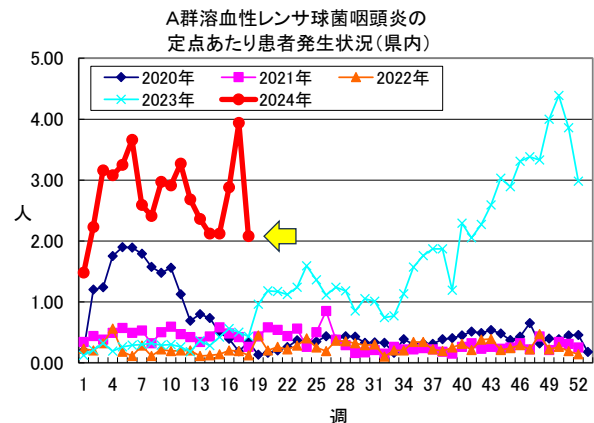
目で見える動向 (県内)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症



今週1人の報告があり、今年の累積患者数は28人となりました。

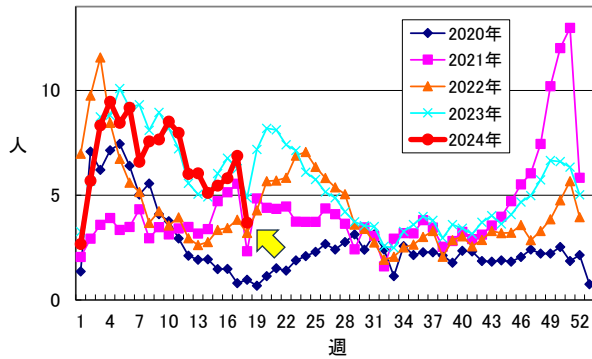
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



定点あたり患者数は、今週2.08人(先週3.94人(修正有))と減少しました。赤穂保健所管内が警報レベル地域となっています。

感染性胃腸炎

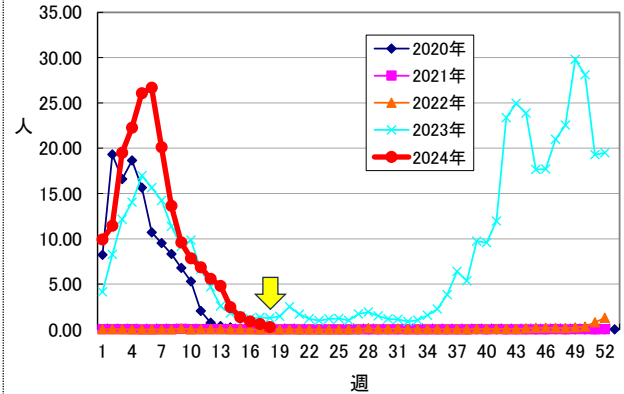
感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況(県内)



定点あたり患者数は、今週 **3.69** 人(先週 6.88 人(修正有))と減少しました。今週 1 件(先週 0 件)の集団発生が報告されています。

インフルエンザ

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



定点あたり患者数は、今週 **0.25** 人(先週 0.58 人)となり、減少しました。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 3 件(先週 6 件)の報告がありました。内訳は、学級閉鎖 3 件、施設別では、小学校 1 件、中学校 2 件、です。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型 (A 香港型)** 64 件、**AH1pdm09** 52 件、**B 型 (Victoria 系統)** 32 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。